



大阪市立

# 東生野中学校

|          |                                                        |
|----------|--------------------------------------------------------|
| ■ 校長名    | 川田 浩二                                                  |
| ■ 所在地    | 〒544-0001 大阪市生野区新今里7-9-25                              |
| ■ 電話番号   | 06-6752-2885                                           |
| ■ FAX番号  | 06-6751-9590                                           |
| ■ HPアドレス | https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j672483 |

QRコード



## 標準服



【数学】特に関数分野の平均点を向上させることを目標に指導してきた。しかし、結果的には関数分野の平均点は10ポイント近く大阪府の平均を下回っている。一方で、図形分野とデータの活用分野に関しては、平均点から5ポイント以内の差となっている。関数分野の基本的な問いに対する正答率が15ポイント近く府の平均から下回っていることが一因である。一年生時に学習した反比例の内容である。このときの定期テストの点を見ると多くが理解できていた内容だったと思うが、復習の機会を適宜設けられていられず定着しきれていない。

【英語】平均正答率は36%であり、全国平均45.6%を大きく下回った。領域別に見ると、「聞くこと」では、正答率が全国平均を上回る、また同程度の問題もあったが、「読むこと」「書くこと」ではいずれも平均正答率を下回った。また、記述式、短答式の問題で、条件を満たさない回答や無回答も多かった。生徒質問紙では、「英語の勉強が好き」「英語の授業がよくわかる」と答える生徒の割合が全国平均よりも高く、英語学習への関心は高いと思われる。

## ■ 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン (今後に向けて)

【国語】漢字や語句、ことわざ・慣用句、古語や歴史的仮名遣いの直し方といった基本的な知識については、練習プリントや小テストなどで繰り返し学習し、しっかりと定着させていく。また、複数の資料を関連付けながら、根拠をもとに自分の考えを形成し、表現するといった学習を、これまで以上に積極的に授業に取り入れていきたい。

【数学】授業で、1・2年生の範囲の復習を取り入れていく。そのノウハウを学校の数学科教員と共有して、3年間を見通した授業計画に取り入れる。また、スパイラル学習を強く意識して授業作成にも取り組む。

【英語】特に「書くこと」についての指導を重点的に取り組みたい。基本的な単語の習得や文法の理解を深め、短答式問題での正答率を上げる。また、普段の授業で自分の考えを英語で表現する機会を多く持つ。その際「条件を満たす回答方法」「英作文で使える表現」なども習熟させ、論理的でまとまりのある英語の文章を書けるように、より丁寧な添削指導を行ってきたい。

## 卒業後の進路

|              |       |    |       |     |       |    |
|--------------|-------|----|-------|-----|-------|----|
| ■ 過去3年間の卒業者数 | 令和5年度 | 93 | 令和4年度 | 104 | 令和3年度 | 99 |
|--------------|-------|----|-------|-----|-------|----|

【大阪府下の府立高校】成城(14)、布施(9)、大阪わかば(勝山・桃谷)(6)、港(6)、花園(4)、八尾北(4)、生野(3)、住吉(3)、八尾(3)、旭(2)、阿倍野(2)、今宮工科(2)、大手前(2)、高津(2)、東住吉総合(2)、枚岡樟風(2)、布施北(2)、布施工科(2)、桃谷(通信制・定時制夜間)(2)、山本(2)、市岡、園芸、大阪府教育センター附属、柴島、港南造形、清水谷、泉北、天王寺、長吉、野崎、東住吉、枚方、松原、みどり清朋、夕陽丘

【大阪府下の旧大阪市立高校(現在は府立高校)】大阪ビジネスフロンティア(7)、汎愛(4)、淀商業(3)、都島工業(3)、鶴見商業(2)、咲くやこの花(2)、東、桜宮、工芸、生野工業

【大阪府下の私立高校】金光藤蔭(14)、大阪商業大学(11)、大阪産業大学附属(6)、大阪桐蔭(6)、大阪学芸(5)、近畿大学附属(5)、プール学院(5)、上宮(4)、大阪学院大学(4)、大阪夕陽丘学園(4)、好文学園女子(4)、常翔学園(4)、清風(4)、清明学院(4)、あべの翔学(3)、追手門学院大手前(3)、大阪商

業大学堺(3)、興國(3)、桃山学院(3)、大阪信愛学院(2)、関西福祉科学大学(2)、金蘭会(2)、精華(2)、浪速(2)、阪南大学(2)、東大阪大学柏原(2)、藍野、アナン学園、大阪、大阪暁光、大阪成蹊女子、大阪つくば開成、関西大学北陽、金光大阪、樟蔭、城南学園、昇陽、東海大学付属大阪仰星、同志社香里、初芝立命館、東大阪大学敬愛、八洲学園

【その他(他府県等)の高校】天理(5)、石見智翠館(4)、札幌山の手(4)、東大阪市立日新(3)、桜和(3)、大阪府立生野特別支援(2)、大阪美容(2)、東朋高等専修学校(2)、布施(定時制)、近畿大学附属広島高等学校福山校、初芝橋本、東福岡、明豊、明徳義塾、創志学園、和歌山南陵、桐蔭学園、蒼開、大阪情報コンピュータ高等専修、中央学院、京都廣学園、東朋学園高等学校、飛鳥未来、報徳学園、岐阜聖徳学園、EXPG高等学院、松山聖陵、大阪教育大付属天王寺校舎、N高等学校、NHK学園、中央学園、常葉大学附属菊川、倉敷、大阪金剛インターナショナル

## 校長先生のメッセージ

平成29年4月に、伝統ある東生野中学校に赴任してきて、8年になります。この間、私自身の持っている全ての力を出し、求められている子どもの学力の向上や心身の成長といった教育の過程を直視し、安全・安心で創意工夫された活気あふれた学校運営を私のリーダーシップの下、教職員一丸となって取り組んできました。令和5年度はラグビー一部全国大会で準優勝、6年度も連続出場(9月)を決めています。今後も教職員一丸となって、今まで以上に東生野中学校の発展に尽力します。

「夢の持てる学校」・「夢を育てる学校」・「夢が叶う学校」を合言葉に教職員一丸となって生徒たちをサポートしていきます。

## 運営に関する計画

### ■ 計画のエッセンス

- 落ち着いた学校の状況を継続し、学習環境の充実、教員の授業力向上に努める。
- 主体的、協同的な深い学びの実践のため、研修会に積極的に参加し校内の授業研究に活かす。
- 学校元気アップ地域本部事業を活用し学校図書館の積極的な活用を図り、読書活動の充実に取り組む。生徒質問紙の結果をふまえ、家庭学習の充実を保護者に呼びかけていく。
- 学びサポーターや元気アップ支援員の協力の元、毎日放課後図書館を開館し、自学自習の勉強の場を提供する。

### ■ 中期目標、年度目標等

#### 【安全・安心な教育の推進】

- 令和6年度末の学校教育アンケート「学校のきまり・規則を守っていますか」の肯定的な回答をする生徒の割合を97%にする。

#### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和6年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を60%以上にする。

#### 【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上になるようにする。

## 「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

### 特色ある学習活動



本校は大阪市立中学校にある3校の夜間学級のうちの1校です。夜間学級とは、戦争や貧困・病氣・家庭の事情などにより、やむを得ず義務教育を修了することのできなかった人たちや不登校等で当時中学校に行けなかった人たちのための公立中学校です。近年は、日本語の話せない外国の方の在籍も増えてきています。本校では平均年齢60歳以上の中学生が昼間の中学生と同じ学校内の敷地で勉強しています。夜間学級ですので勉強する時間は夜と昼とで違いますが、同じ東生野中学校の生徒として交流を持つことは、昼間の生徒にとっても、勉強に対する思いや姿勢、そしてこれから生きていく上での情操感情の醸成に大変意義深いものであると思います。本校では、1年生を中心に交流を行っています。夜間学級のことをただ知るだけでなく、最後には夜間学級を訪問し、夜間学級の生徒さんと共に授業を受けることで交流を図っています。

### ■ 夜間学級との交流

### 特色ある学習活動



部活動が盛んな学校は、規律の中にも活気のある学校となります。これは、生活指導面にも活かされ、校内はもとより校外でも近年大きな問題行動はありません。50年以上活動歴史のある伝統あるラグビー部、毎回大阪市大会において上位に名を連ねる男子バスケットボール部、ソフトテニス部、体操競技部、そして卓球部、女子バスケットボール部。また、文化部においてはコーラス部、イラスト文芸部が活躍しています。

### 家庭・地域等との連携

### ■ 学校支援ボランティアの導入状況

学校元気アップ地域本部事業の一環としてコーディネーターを中心として、生徒の学力アップ等にも貢献してもらっています。毎日放課後に図書館を開館し、自学自習の勉強の場を提供するとともに、定期テスト前学習会や漢字検定対策学習会、漢字検定にも学校をあげて取り組んでいます。

## 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

### ■ 種目別平均値

|  | 性別 | 握力<br>(kg) | 上体起こし<br>(回) | 長座体前屈<br>(cm) | 反復横とび<br>(回) | 20mシャトルラン<br>(回) | 50m走<br>(秒) | 立ち幅とび<br>(cm) | ソフトボール投げ<br>(m) | 合計得点  |
|--|----|------------|--------------|---------------|--------------|------------------|-------------|---------------|-----------------|-------|
|  | 男子 | 28.85      | 30.87        | 47.35         | 56.85        | 91.70            | 7.49        | 203.55        | 24.26           | 49.64 |
|  | 女子 | 27.43      | 24.78        | 46.70         | 48.05        | 54.48            | 8.42        | 171.63        | 13.72           | 54.57 |

### ■ 結果概要

男子体力合計点については、全種目において全国平均(+8.32)・大阪市平均(+8.85)を上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的回答は全国平均、大阪市平均と比較して上回っている。①「あなたにとって運動やスポーツは大切ですか」については80.4%が「大切」と回答、②「体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか」については96.4%が「目標を立てている」と回答し、全国平均を①は約13%、②は約25%と大幅に上回っている。この結果から生徒が自身の体力・運動への興味・関心が高いことがわかる。また、「保健体育の授業は楽しいですか」については97%が肯定的な回答をしており、日頃の授業から主体的に取り組んでいることもわかった。このように、本校生徒は体力・運動に対して意識の高い生徒が非常に多いことが、今回の調査結果につながっていると考えられる。

1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合については、全国平均、大阪市平均と比較し割合は少ない。女子体力合計点については、全種目において全国平均(+7.35)・大阪市平均(+7.58)を上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」について、

肯定的回答は全国平均、大阪市平均と比較して上回っている。①「あなたにとって運動やスポーツは大切ですか」については47.5%が「大切」と回答しており全国平均、大阪市平均と比較してやや下回っている。②「体力テストの結果や体力の向上について、自分なりの目標を立てていますか」については77.5%が「目標を立てている」と回答し、全国平均を約10%上回っている。この結果から生徒が自身の体力・運動への苦手意識がある生徒も多いと考えられる。また、「保健体育の授業は楽しいですか」については80%が肯定的な回答をしており、日頃の授業から主体的に取り組んでいることもわかった。

### ■ 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

本校生徒は体力・運動に対して意識の高い生徒が非常に多いことが、今回の調査結果につながっていると考えられる。1週間の総運動時間が60分未満の生徒の割合については、全国平均、大阪市平均と比較し、ほぼ同じであった。男女とも、今後は生涯にわたって運動やスポーツに親しむ資質や能力の育成に取り組み、課題の改善に努めていきたい。